

今、なぜ「確定拠出年金」制度の導入が必要なのか？

- ① **運用環境低迷による年金費用増加（→いわゆる利差損問題）**
確定給付型では利差損は企業負担になってしまう。
[企業ニーズ] ⇒ 追加コストの圧縮・コストの確定
- ② **退職給付会計による退職給付債務のオンバランス化**
退職給付会計の導入により貸借対照表上に退職給付引当金として計上する必要がある。
[企業ニーズ] ⇒ 退職給付債務の圧縮
- ③ **雇用の流動化などに対応した企業の労務政策ニーズ**
終身雇用という従来のスタイルから転職や起業など新しい働き方が増えた。
[企業ニーズ] ⇒ 中途採用の拡大、勤続期間に中立な年金・退職金制度
[従業員ニーズ] ⇒ 転職時の移換、個人別残高の把握
- ④ **公的年金支給開始年齢の引き上げ**
公的年金支給開始年齢の段階的引き上げに伴い、自助努力による資産形成の必要性が増してきた。
[企業ニーズ] ⇒ 従業員の自助努力による資産形成制度の導入
[従業員ニーズ] ⇒ 老後の資産形成

制度への加入に関する最終決定はお客様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は岡三証券が信頼できると判断した情報源に基づいて作成したものです。その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記された意見や予測等は、資料作成時点での岡三証券の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。